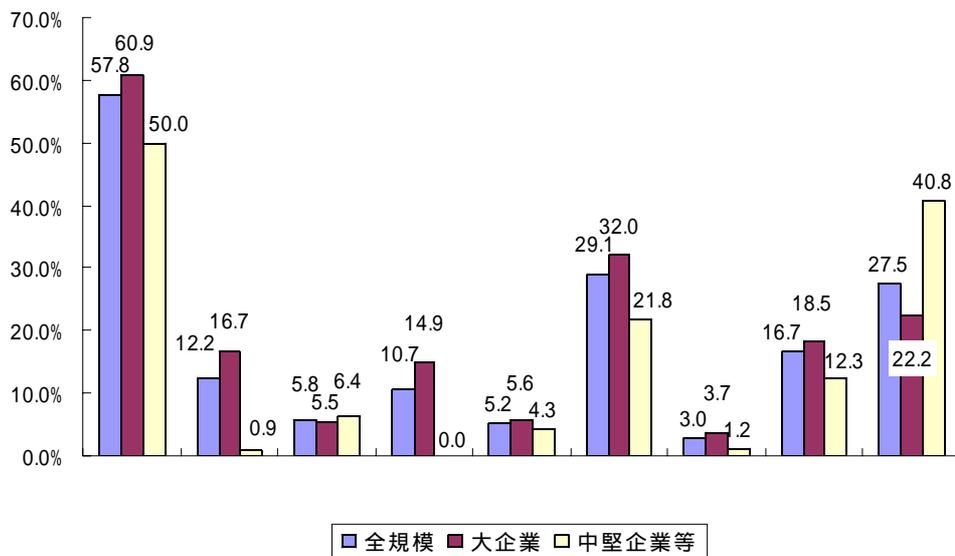


(3) 資金調達手法について

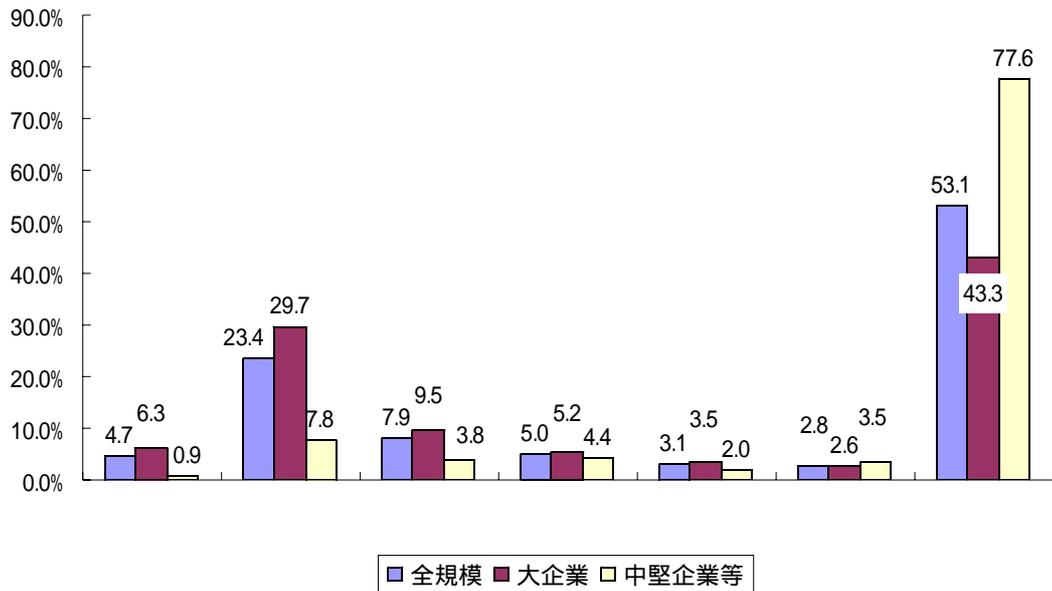
(3つまで回答可)



有効回答企業数：1,144 (うち大企業818・中堅企業等326)

- 金融機関からの借入
- 公募社債の発行
- 私募社債の発行
- CPの発行
- 増資
- 売掛債権の活用 (売掛債権の証券化、ファクタリングなど)
- その他資産 (不動産、知的財産権など) の証券化
- 資産 (有価証券、不動産など) の売却
- その他

(4) 市場からの直接調達について
 a. 市場からの直接調達に関する方針

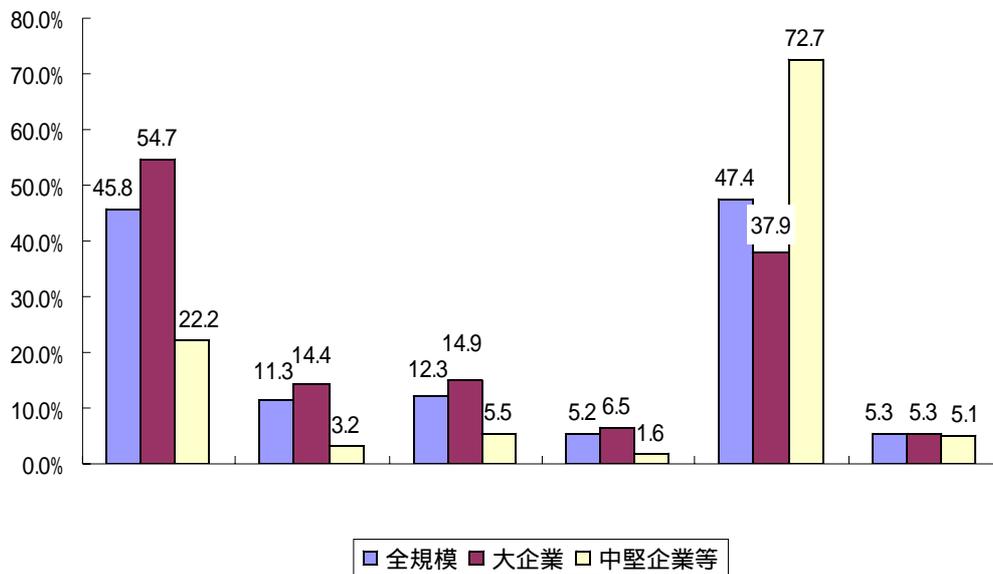


有効回答企業数：1,204（うち大企業860・中堅企業等344）

- 既に社債や株式等による市場からの直接調達を行っており、今後も積極的に活用する
- 既に社債や株式等による市場からの直接調達を行っており、今後も現状程度の利用を行う
- 現在利用はしていないが、今後利用する
- 現在利用しているが、今後は消極化する
- 利用したいが、割高な手数料や市場の未整備等により、現在は利用していない
- 利用したいが、会社規模、信用力の点から現在は利用できない
- 現在も今後も利用する意向はない

b. 社債や株式等有価証券発行時の手続き・ディスクロージャーについて
今後整備すべき課題

(3つまで回答可)



有効回答企業数：1,139 (うち大企業828・中堅企業等311)

開示書類の簡素化等の事務負担の軽減
 マーケット感覚の向上等の発行条件決定の適正化
 即日資金調達の実現等の資金決済の効率化
 社債・CP等のプログラム発行の実現
 特にない
 その他